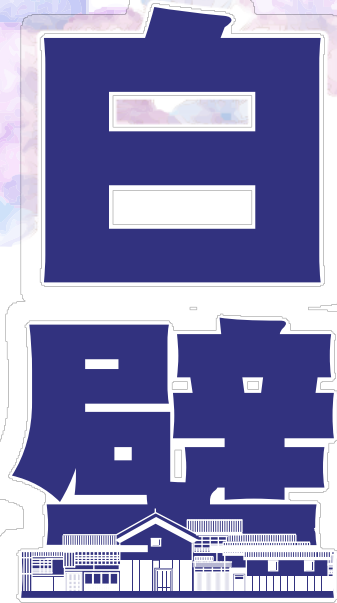


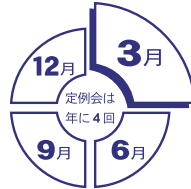
令和2年6月1日発行

倉吉市議会だより



3月定例会

この議会だよりでは、議員本人が執筆
(要約)したものを掲載しています。



今号の内容

本会議及び委員会などを 傍聴する方へのお願い	・	2	〜	3
当初予算等についての質疑	・	4	〜	7
視察報告	・	7	〜	7
市政に対する一般質問	・	8	〜	13
常任委員会・特別委員会	・	14	〜	15
議案等の議決結果	・	16	〜	17
5月臨時会(議案等の議決結果)	・	17	〜	17
市民の声・6月定例会・編集後記	・	18	〜	18



新緑の羽衣池

倉吉市議会だより「白壁」では、表紙写真を募集しています。詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

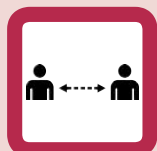


No. 13

傍聴する方へのお願い (防止対応策について)



入場前に**健康状況シートへ記入**をお願いします。
風邪の症状がある、体調不良(だるい、せきが出るなど)の
場合は、傍聴をご遠慮ください。



隣の人と**1メートル以上離れて**座るようにしてく
ださい。



なお、本会議についてはケーブルテレビ放送(日本
海ケーブルネットワーク・121ch)を行っています
のでご活用ください。

新型コロナウイルス感染症に
ついては、鳥取県内でも感染事例が報告されまし
た。このような状況を踏まえ、倉吉市議会でも感
染予防と早期終息に向けた対応(マスク着用、換
気の実施、消毒の徹底、ソーシャルディスタンスの確
保など)を行っていきます。

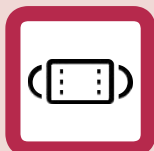


本会議及び委員会などを (新型コロナウイルス感染)

傍聴にお越しの際には、次のことにご留意ください。



傍聴前の検温をお願いします。発熱等がある場合は傍聴をご遠慮ください。



マスクを着用してください。マスクについては各自でご用意ください。

※本会議、委員会において、議員、執行部職員へマスクの着用を推奨しています。



入場前の**手洗い**と、入場時の**アルコール消毒**を徹底してください。

※議場入口にアルコール消毒液を設置しています。

※今後の状況により変更となる可能性があります。





これからの新しい倉吉市を築いていく「再スタート予算」を、
補正を含めた15か月予算として審査

令和2年倉吉市当初予算

273億6442万3千円(前年度比 △2.2%(6億217万9千円減))

- いきいき働くことができるまち
【産業】 5億5212万8千円
- 安全・安心で快適に暮らせるまち
【生活基盤施設・環境・防災等】 11億5923万3千円
- いつまでも健やかに過ごせるまち
【福祉・健康・人権】 24億2153万円
- 行政経営の方針 4億6341万9千円
- 活力に満ち、豊かな心と文化が息づくまち
【教育・文化・コミュニティ】 4億8882万3千円

産業

いきいき働くことができるまち

ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業

当初予算額 1170万円

ポップカルチャーを活用した観光客誘致を行う

▶プロモーション映像の内容は

▶若者や外国人が興味を持つような市の観光プロモーション映像を制作し、YouTubeやインターネット配信などでPR効果を狙う。

▶ひなビタマンホールは、どのようなものを、どう使うのか

▶ふるさと納税を活用してひなビタマンをデザインした2種類を1枚ずつ作成、白壁土蔵群や明倫地区に設置する。

福祉・健康・人権

いつまでも健やかに過ごせるまち

出産手当金支給

当初予算額 180万円

▶第3子以降を出産の母親に1子につき2万円を支給

▶周辺自治体より低額で、長期間据え置かれたままの出産手当金を増額する考えは

▶本市の出生数は平成22年が397人、平成30年は348人と減少しているが、出産手当金の対象となる第3子以降の新生児については平成22年が90人、平成30年は86人とほとんど減っておらず、この手当に関する目的は達しているのではないかと。今後は、増額というよりも倉吉で生み育てるような施策に力を入れるべきと感じている。

▶包括的支援体制構築事業

▶当初予算額 1320万円

▶世帯の課題にワンストップで対応する窓口体制整備

▶事業の特徴は

▶世帯が抱える複合化・複雑化した課題に対し、包括的な支援体制を構築するため、倉吉市社会福祉協議会の「あんしん相談支援センター」に相談支援包括化推進員を配置する。推進員を中心に多職種・多機関と連携して、相談のたらい回しにならない窓口をつ

くついでいく。

教育・文化・コミュニティ

活力に満ち、豊かな心と文化が息づくまち

集落支援員活用事業

当初予算額 1715万円

▶地域の実情に応じた取り組みを支援する集落支援員の配置

▶集落支援員の配置のプロセスは

▶各自自治公民館協議会からの配置希望を聞き取り、空き家対策や高齢者対策など地域の要望や課題に合わせ、その解決に取り組む人を公募し、採用して配置している。

高校生通学費助成事業

当初予算額 1610万円

▶公共交通機関で通学する高校生の定期券購入費の一部補助

▶対象者の詳細は

▶対象は、中部圏域の学校教育法に規定する高等学校、特別支援学校の高等部、専修学校高等課程に通う生徒であり、年齢制限はない。

▶もう少し広げて支援体制を組



令和2年度当初予算などについて質疑が行われました

めないか

A しばらくの間は事業を実施し、そのうえで検討していきたい。

補正

小学校教材整備

当初予算額	5291万円
補正額	5324万円

中学校教材整備

当初予算額	2693万円
補正額	2581万円

教育活動充実のための市立小中学校のICT環境整備

Q IGAスクール構想とは

A 今後、児童・生徒に対するプログラミング教育が始まり、ICTを活用した教科書などもこれから開発されていく。そういったものを使った学習効果の向上を図ること。

生活基盤施設・環境・防災等

安全・安心で快適に暮らせるまち

総合交通対策（企画）

当初予算額	1億4495万円
-------	----------

地域住民福祉確保に必要な公共交通機関の維持・確保

Q 路線バスなどの公共交通と地域で担う共助交通について

A 利用の少ないバス路線は見直していく。一方、ドア・ツー・ドア（玄関先から目的地まで）の交通手段が希望されている。最低限の公共交通の確保と、地域住民の助け合いの共助交通とを連動させ、公費負担を抑えつつ移動手段の確保を考えていきたい。

地域住宅交付金事業

当初予算額	1億7594万円
-------	----------

多様な需要に応じた公的賃貸住宅の整備

Q 市営鴨川町住宅へエレベーターを設置するに至った経緯は

A 低層に住みたいという高齢者・子育て世帯・障がい者世帯のニーズが高まっている。また、公営住宅法において平成14年以降に建設された3階以上の公営住宅にはエレベーター設置が義務づけられ、本市の整備条例においても同様に定めた。平成12年以前に建設された3階以上の市営住宅のうち、明治町2丁目住宅は構造上エレベーター

工事の際に住民の退避が必要であるため、鴨川町住宅を優先することとした。

住宅セーフティネット事業

当初予算額	136万円
-------	-------

住宅確保要配慮者への空き家などを活用した住宅供給の促進

Q 具体的な事業内容は

住宅確保要配慮者が登録住宅に入居した場合、入居者は低廉化された家賃を支払い、正規の家賃との差額（上限4万円）を市が10年間補償し、大家に補てんする。また入居に際し、初回の家賃債務保証料（上限6万円）も補助する。

行政経営の方針

個人番号カード利用環境整備事業

当初予算額	451万円
-------	-------

消費活性化策のための利用環境整備など

Q マイナンバーカードの現在の発行枚数は

A 2月23日現在で5278枚と、約11%の交付状況。

Q 住民にどういったメリットがあるのか

A

マイナンバーカードを使ってマイナポイントの予約をしておくと、令和2年7月からキャッシュレス決済時に使用した金額の25%のマイナポイントがもらえ、利用できる。また令和3年3月末には健康保険証として運用開始予定。今後パンフレットの作成や企業や地域への出張申請受付を予定している。

補正

体育施設維持管理

当初予算額	3194万円
補正額	2億8182万円

県立美術館建設に伴うラグビー場の移設・整備

Q 整備工事費の内訳は

A 芝の張り替えに約2億3500万円、フェンス改修に約1400万円、更衣室などの改修が約3100万円。

Q 芝の種類はどう決めたのか

A 人工芝と天然芝で、張り替え費用や管理費を比べると、天然芝のほうが必要経費が安い。その中でも利用競技団体の意見などを参考に、スポーツ芝を採用した。

※一万円未満の事業費は切り捨て。





【議案に対する質疑】

執行部から提出された議案に対し、各議員が質疑を行いました。

※自らが所属する常任委員会の所管事項については、本会議での質疑は原則控えることとなっています。



議員名	通 告	担当部局
藤井 隆弘	R02-一般 企画政策推進	企画産業部
	R02-一般 塵芥処理	企画産業部
	R02-一般 土地改良	企画産業部
	R02-一般 ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業	企画産業部
	R02-一般 県道改良事業費地元負担金(街路事業)	建設部
	R02-一般 道路橋梁総務(建設)	建設部
	R02-一般 地方道路整備事業(地域活力基盤創造交付金)	建設部
	R02-一般 安全・安心生活空間の整備(社会資本整備総合交付金)	建設部
	R02-一般 河川総務及び維持	建設部
鳥飼 幹男	R02-一般 総合交通対策	企画産業部
	R02-一般 ふるさと納税	企画産業部
	R02-一般 定住対策事業	企画産業部
	R02-一般 大谷工業団地再整備事業	教育委員会
	R02-一般 大谷工業団地再整備事業	企画産業部
	R02-一般 観光施設維持管理事業	企画産業部
	R02-一般 住宅セーフティネット事業	建設部
	市住条例 倉吉市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	建設部
	R02-水通 倉吉市水道事業会計予算(債務負担)	水道局
佐々木 敬敏	R01-一般補正 小学校運営(空調整備)	教育委員会
	R01-一般補正 小学校教材整備	教育委員会
	R01-一般補正 資料館維持管理	教育委員会
	R02-一般 イメージキャラクター活用事業	企画産業部
	R02-一般 総合交通対策	企画産業部
	R02-一般 もうかる6次化・農商工連携事業	企画産業部
	R02-一般 児童福祉総務	健康福祉部
米田 勝彦	R02-一般 車両業務	総務部
	R02-一般 戸籍住民登録事務	総務部
	R02-一般 老人福祉一般	健康福祉部
	R02-一般 小学校屋内運動場避難所整備事業	教育委員会
	R02-一般 適正配置準備	教育委員会
福谷 直美	R01-一般補正 体育施設維持管理	教育委員会
	R02-一般 個人番号カード利用環境整備事業	総務部
	R02-一般 県道改良事業費地元負担金(街路事業)	建設部
	R02-一般 地方道路整備事業(地域活力基盤創造交付金)	建設部
	R02-一般 安全・安心生活空間の整備(社会資本整備総合交付金)	建設部
	R02-一般 住宅セーフティネット事業	建設部
丸田 克孝	R02-一般 交流プラザ総務管理	教育委員会
	R02-一般 車両業務	総務部
	R02-一般 老人福祉一般	健康福祉部
	R02-一般 妊産婦・乳幼児健康診査	健康福祉部
	R02-一般 建築指導	建設部
	R02-一般 非常備消防	総務部
	R02-一般 水防対策	総務部
	R02-一般 中学校教材整備	教育委員会
	R02-一般 史跡大御堂廃寺跡整備事業	教育委員会
坂井 徹	R02-一般 伯耆しあわせの郷管理運営委託	健康福祉部
	R02-一般 県道改良事業費地元負担金(街路事業)	建設部
	R02-一般 地域住宅交付金事業	建設部
	R02-一般 指定文化財保存整備	教育委員会
	R02-一般 庁舎等管理	総務部
山口 博敬	R02-一般 交通安全対策	総務部
	R02-一般 子育て支援事業	健康福祉部
	R02-一般 建築指導	建設部
	R02-一般 体育施設維持管理	教育委員会
	R02-一般 特別展「菅榎彦大賞展」	教育委員会
福井 康夫	R01-一般補正 小学校教材整備	教育委員会
	R01-一般補正 中学校教材整備	教育委員会
	R02-一般 遺族援護関係	健康福祉部
	R02-一般 集落営農体制強化支援事業	企画産業部
	R02-一般 造林	企画産業部
	R02-一般 商店街等活性化	企画産業部
R02-一般 地域資源観光活用事業(関金地区)	企画産業部	



【質疑とは？】

市長から提案された議案に対し、賛否の態度決定が可能になるよう、疑問や不明確な点を問う発言をいいます。自己の意見を述べることはできません。倉吉市議会では質疑回数は1議題5回までとなっています。

議員名	通告	担当部局
大津 昌克	R01 一般補正 小学校教材整備	教育委員会
	R01 一般補正 中学校教材整備	教育委員会
	R02 一般 イメージキャラクター活用事業	企画産業部
	R02 一般 高校生通学費助成事業	教育委員会
	R02 一般 ふるさと学習	教育委員会
	R02 一般 小学校屋内運動場避難所整備事業	教育委員会
	R02 一般 自然科学	教育委員会
	R02 一般 小学校災害復旧事業	教育委員会
	R02 一般 中学校災害復旧事業	教育委員会
	R02 一般 倉吉市保育所条例の一部改正について	健康福祉部
大月 悦子	R02 一般 行政改革懇談会	総務部
	R02 一般 企画政策推進	企画産業部
	R02 一般 総合交通対策(企画)	企画産業部
	R02 一般 中心市街地活性化推進事業	企画産業部
	R02 一般 ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業	企画産業部
	R02 一般 協働のまちづくり	企画産業部
	R02 一般 集落支援員活用事業	企画産業部
	R02 一般 総合交通対策(企画)	企画産業部
佐藤 博英	R02 一般 包括的支援体制構築事業	健康福祉部
	R02 一般 高校生通学費助成事業	教育委員会
	保育所条例 倉吉市立保育所条例の一部改正について	健康福祉部
	R02 一般 出産手当金支給	総務部
笠原 晶子	R02 一般 イメージキャラクター活用事業	企画産業部
	R02 一般 総合交通対策(企画)	企画産業部
	R02 一般 中心市街地活性化推進事業	企画産業部
	R02 一般 商店街等活性化	企画産業部
	R02 一般 地域資源観光活用事業(関金地区)	企画産業部
	R02 一般 ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業	企画産業部
	R02 一般 塵芥処理	企画産業部

R01 一般補正 議案第2号 令和元年度倉吉市一般会計補正予算(第6号)

R02 水道 議案第19号 令和2年度倉吉市水道事業会計予算

市住条例 議案第33号 倉吉市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

R02 一般 議案第7号 令和2年度倉吉市一般会計予算

保育所条例 議案第29号 倉吉市立保育所条例の一部改正について



会派・個人
視察報告【令和2年2月～3月分】



期間	令和2年2月3日(月)	旅費総額	18,830円
視察先・目的	大阪府大阪市 アットビジネスセンター	地方議会総合研究所セミナー 「第8期介護保険事業計画の展望」 「地域包括ケアシステムの実践と課題」	
視察者(会派)	大月悦子		1人
期間	令和2年2月14日(金)	旅費総額	22,700円
視察先・目的	和歌山県橋本市 きのくに子どもの村学園	旧山守小学校活用事業誘致要望活動	
視察者(会派)	大月悦子		1人
期間	令和2年3月30日(月)	旅費総額	23,560円
視察先・目的	京都府京都市 京都テルサ東館	「議会活性化と議員定数・議員報酬を考える」セミナー 「対話と議論」の議会改革 「議員の定数と報酬を考える」	
視察者(会派)	大津昌克		1人





【市政に対する一般質問】

【一般質問とは？】

年4回の定例会で行うことができます。議員が、市の事務の執行状況や今後の方針などについての報告や説明を市長や執行機関の長に求め、適切な市政運営が行われているかを質すものです。

倉吉市議会では、基本的に1人あたりの質問時間は25分です。

会派名	議員名	発言通告要旨
こまゆい	大月 悦子	◎ 「人生100年時代」健康寿命を延ばすためにできる取組みについて
		◎ エシカル消費について
		◎ 若者の移住・定住について
	丸田 克孝	◎ 旧山守小学校の利用について
		◎ ペットと一緒に避難所について
		◎ 水害時の水深想定表示板について
		◎ 狩猟の場所について
	藤井 隆弘	◎ 新型コロナウイルス対応について
		◎ 市役所庁舎新体制について
	大津 昌克	◎ 認知症対策について
		◎ 議員の政務活動費及び特別職の報酬について
		◎ 地域のあり方に関する方針(案)について
		◎ 上灘公民館の優良公民館文部科学大臣表彰について
		◎ 小中学校の土曜授業について
	福谷 直美	◎ がん検診の受診率について
◎ 太陽光発電所「メガソーラーパーク倉吉ゴルフ倶楽部」建設における安全対策について		
◎ 市立保育所再編と若者定住について		
◎ 倉吉市保存樹の管理について		
◎ 社小中学校の駐車場確保について		
坂井 徹	◎ 令和2年度当初予算の特徴について	
	◎ 公共施設等総合管理計画に対する考え方とその内容について	
	◎ 明倫地区の高齢者対策について	
福井 康夫	◎ 農業政策について	
	◎ 倉吉市空家等対策計画について	
	◎ 学校教育について	
	◎ 倉吉市体験型教育旅行誘致協議会について	
竺原 晶子	◎ トラウマインフォームド・ケアについて	
	◎ メディアスタートの取組みの充実について	
	◎ 倉吉市立小学校適正配置について	

会派名	議員名	発言通告要旨
公明党・グリーン共同	鳥飼 幹男	◎ 倉吉市の保育行政について
		◎ 本市の情報セキュリティ対策について
	鳥羽 昌明	◎ 保育行政について
		◎ 第2庁舎前のバス通り東側の横断歩道について
		◎ 交通災害共済について
		◎ スポーツ振興について
		◎ 刀工・大原安綱と博物館について
		◎ 図書館について
		◎ 小学校適正配置について
		◎ 行財政改革の実績と見通しについて
米田 勝彦	◎ 第2庁舎のソフト面の使い勝手について	
	◎ 食育のススメについて	
	◎ 農業振興について	
佐々木 敬敏	◎ 土曜授業について	
	◎ 公共交通の今後について	
日本共産党	佐藤 博英	◎ 夜間中学について
		◎ 教員の働き方とハラスメント防止について
		◎ 補聴器への補助について

一般質問通告一覧表より

【通告とは？】

本会議で発言しようとする議員は、あらかじめ議長に対して質問する項目を明らかにするために、文書で通告を行います。この文書を「質問通告書」と言います。

なお、この通告一覧表は定例会開会日のおおむね2週間前に倉吉市ホームページに掲載しています。



◎印のついた質問は、次頁以降に記載しています。



市政の課題を洗い出し、 解決策を探る


令和2年3月第2回倉吉市議会定例会が、令和2年3月2日(月)から3月25日(水)まで開催され、一般会計予算などが審議されました。
会議録(質問・答弁など)は市立図書館でご覧になれます。
市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。

※議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。
掲載は、質問順です(頁ごと、上から)。



【党派名】<…くらしよし
新…新議会
公…公明党・グリーン共同
創…くらしよし創生
日…日本共産党
無…無所属

おおつき えつこ
大月 悦子
Otsuki Etsuko



「人生100年時代」健康寿命を延ばすためにできる取り組みについて
■ エシカル消費について
■ 若者の移住・定住について

問 具体的な取り組みは

答 介護予防の場でも保健医療からの健康チェックを意識づけ、個別メニューを提案するなどの仕組みをつくる。

問 小中学校の取り組みは


答 消費者教育にエシカル教育の理念を取り入れ、より充実させたい。

問 「2019年倉吉市地域活性化プランコンテスト」の感想は

答 新たな気付きがあった。提案はしっかり受け止める。参加者は関係人口として大事にしたい。

※エシカル消費…環境問題や人権などの社会問題に正しく配慮している製品を購入(消費)すること

まるた かつたか
丸田 克孝
Maruta Katsutaka



■ 旧山守小学校の利用について
■ 水害時の水深想定表示板について

問 跡地活用事業者公募に応募しやすい仕組みが必要ではないか

答 現在の募集内容・公募条件がすべてではないと思う。市の役割や支援も含め、状況に合わせて検討しないとけない。個人での参加、面積の分割、賃貸料など、よく分析し、有効活用に向け努力したい。

問 洪水による水深想定表示板を設置しては

答 4月に全戸配布する水害ハザードマップをもとに設置することで、ハザードマップの理解促進と水害への危機意識の醸成につながる。設置場所をよく考えたい。



■ 新型コロナウイルス対応について
 ■ 市役所庁舎新体制について



ふじい たかひろ
藤井 隆弘
 Fujii Takahiro



問 政府からの学校臨時休校要請への考えは

答 感染拡大防止対策の政府方針を受け入れ、市としての対応を取った。

問 市民に向けてコメントを

答 おそらく長期戦になる。乗り切るため、あらゆる手立てを講じて市民と一緒に克服したい。

問 ワンストップサービスや事務効率化などできないか

答 おくやみの場合、さまざまな手続きがある。物理的問題もあるが、運用の中でサポート体制をつくりたい。効率化には安全性や確実性の問題もある。どう簡素化できるか検討したい。

■ 地域のあり方に関する方針（案）について



おおつ まさかつ
大津 昌克
 Otsu Masakatsu



問 地域づくりにおいて市職員は自治会に加入し積極的に活動へ参加すべきと思うがどうか

答 職員の自治公民館への加入・参加については言われる通り。就任当初から職員には職員である前に市民たれということを言っている。市職員として責任を果たす意味でも市民活動にしっかりと携わっていくことは重要なポイントだと思っているのでこれからも徹底を図っていきたい。

■ 太陽光発電所「メガソーラーパーク倉吉ゴルフ倶楽部」建設における安全対策について
 ■ 保育所再編と若者定住について
 ■ 小学校の駐車場確保について



ふくたに なおみ
福谷 直美
 Fukutani Naomi



問 県の指導権限は

答 県とワーキンググループで協議しながら、開発協定書に基づき、事業者に対して要請・指導・協議を行う。

問 保育所再編、施設整備についての考えを

答 児童の減少・保育士不足・施設の老朽化などの解決に向け、社・灘手・高城・北谷地区に新施設の整備を検討。再編計画案を早く仕上げるよう努力する。

問 周辺の空き地を駐車場にできないか

答 周辺の空き地の購入や整備に大きな予算が必要であり、難しい。



【会派名】くらよし 新：新政会 公：公明党・グリーン共同 創：くらよし創生 日：日本共産党 無：無所属

新

さ かい とおる
坂井 徹
Sakai Toru



■令和2年度当初予算の特徴について

■公共施設等総合管理計画に対する考え方とその内容について

問 ヒット施策になる可能性のある攻めの予算は

答 ポップカルチャー活用の取り組みが倉吉独自のもの。地域住民や企業との連携を行い、取り組みたい。

問 公共施設の長寿命化計画の早期作成を

答 データベース作成のうえ、個別計画を作成する。それをもとに統廃合、建て替え、総量抑制、削減などについて検証を加え、公共施設等総合管理計画に対処したい。

新

ふ くい やすお
福井 康夫
Fukui Yasuo



■倉吉市空家等対策計画について
学校教育について

問 老朽危険空き家等除却支援事業費補助金の内容は

答 防災上危険を及ぼす可能性のある空き家などの除却に対し、費用の5分の4、上限120万円を助成。今後は非住宅への適用も検討する。

問 学力テストの隔年実施や抽出クラスでの実施ではどうか

答 文部科学省主体が、全員参加での調査として実施。市教育委員会だけの判断では隔年や抽出での実施は難しい。

問 パソコン整備の方針は

答 タブレット端末を令和4年までに必要数の3分の1を整備していく。3分の2については令和5年までに国が整備する。

新

じく はら しょうこ
竺原 晶子
Jikuhara Shoko



■トラウマインフォームド・ケアについて

問 支援者の研修を

答 支援者の学びや研修などで、この観点を大切にしていく必要がある。国や県関係機関で開催される研修会への参加周知などを進めていきたい。

問 教員の研修を

答 子どもに関わる大人が知識を持って子どものサインに気づき、適切な方法で対応することが重要。校長会での紹介や、担当研修で広めていく。対応する教員自身のメンタルヘルスについても、組織や個人の実態をよく見て、お互いに配慮のある教育集団づくりに努力したい。



■倉吉市の保育行政について

問 自然保育を行う園の運営費・保育料の助成は

答 関金町福原にある「森のようちえん」は、地域と深い関わりを持ち、中山間地の振興、地域づくりなど、子育て支援の拠点として認められるため、運営費を助成する。保育料については、国会の「森のようちえん振興議員連盟」の動向を注視したい。

問 保育園の老朽化による窓ガラスの飛散防止対策は

答 子どもの安全確保の面で、対策は必要。施設の安全点検を行い、緊急性のあるところから飛散防止措置を講じたい。

公

とりかい みきお
鳥飼 幹男
Torikai Mikio



■本市の情報セキュリティ対策について

問 市役所において市民の個人情報が入るか担保するものがない。情報セキュリティ監査を実施し、その結果を公表すべきでは

答 昨年11月に神奈川県庁で使用していたハードディスクが転売される事故が発生した。市職員には市民の皆さんの重要な情報を預かっているという高い意識が求められる。その意識向上のためにも監査の実施は必要だと思う。まずは内部監査に取り組み、それらを踏まえて今後のあり方を検討していきたい。

公

とば まさあき
鳥羽 昌明
Toba Masaaki



■スポーツ振興について ■小学校適正配置について

問 スポーツ振興は倉吉の活性化に重要と思うが

答 スポーツイベントは参加者がスポーツ交流のほかに、観光や文化などを楽しむ側面もある。経済効果をもたらす、地域の文化や魅力が参加者により国内外に発信される効果もある。地域活性化のためにも、スポーツツーリズムの取り組みをより一層進めたい。今後とも可能なスポーツイベントには積極的に取り組みたい。

問 小学校適正配置の取り組みも約10年。方向性を示す時期では

答 複式学級は避けたい。スケジュールについてはなるべく早くそれぞれの地域で何とか折り合えるよう努力する。

公

やまくち ひろたか
山口 博敬
Yamaguchi Hiroataka



■行財政改革の実績と見通しについて

■第2庁舎のソフト面の使い勝手について

■食育のススメについて

問 成果を具体的に金額で説明すべきでは

答 財政面の実績額や市民の利便性向上の取り組みなどを、市民にわかりやすい形で説明する努力をする。

問 改善のための市民の声を聞く仕組みは

答 意見を受け付ける箱を設置するとともに、総合案内でも意見を聞くようにしている。

問 市の考える食育は

答 平成25年3月に「倉吉市いきいき健康・食育推進計画」を策定し、子どものころからの基本的生活習慣とバランスのとれた食生活の定着を目指している。

創

よねだ かつひこ
米田 勝彦
Yoneda Katsuhiko



■農業振興について

問 農業生産基盤強化プログラムにおける、和牛増頭への支援と、糞尿処理支援策の内容は

答 牛肉の輸出拡大や酪農の生産基盤強化のため、繁殖雌牛や乳用後継牛を増頭する場合に奨励金を交付する。後継者がいない農家の担い手への継承支援。家畜排せつ物処理施設の機能強化、堆肥のペレット化などの推進を行う。

創

ささき たかとし
佐々木 敬敏
Sasaki Takatoshi



■夜間中学について 補聴器への補助について

問 不登校児童生徒のための居場所づくりや「親の会」を充実させてほしい

答 対象者の状況やニーズに応じた学びの場を提供していきたい。また、保護者同士をつなぐ会「花想（はなそう）会」を有効に活用したい。

問 高齢難聴者の補聴器取得助成をしてほしい

答 補聴器の認知症に対する効果の研究や、購入促進が図られるのか補助の効果を総合的に判断する必要がある。

日

さとろ ひろひで
佐藤 博英
Sato Hirohide





【常任委員会】

【常任委員会とは？】

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願などを審査します。行政の事務は多岐にわたり、専門的であるため、合理的・能率的に調査・審査するよう部門別の委員会を設け、分科的に調査・審査します。

教育福祉常任委員会

委員	鳥飼 幹男 委員長
	竺原 晶子 副委員長
	伊藤 正三 委員
	大月 悦子 委員
	藤井 隆弘 委員
所管	健康福祉部、教育委員会

総合的な相談体制の拡充を図る

教育福祉常任委員会には、15件の議案と4件の陳情が付託され、審査が行われました。

議案第7号 令和2年度倉吉市一般会計予算の審査では、高校生通学費助成事業で定期券購入費の一部補助について、また、包括的支援体制構築事業で、市社協のあんしん相談支援センターに推進員2名を配置し、総合的な相談体制の拡充を図ることについて議論

納得のいく転園に向け支援を

が交わされました。

議案第29号倉吉市立保育所条例の一部改正についてと陳情第10号倉吉西保育園存続に関する陳情は一括して議論が行われ、入所児童数の減少、施設の老朽化を考えると民間保育施設を含めた市全体の保育行政の視点で廃園すべきと決定されましたが「転園に際しては保護者に寄り添い、納得のいく転園に向け、最後まで支援されたい」との意見が付されました。

審査の結果、付託された議案は、すべて全会一致で可決され、陳情第8号は採択、第5号、第7号、第10号は不採択となりました。

総務建設常任委員会

委員	福井 康夫 委員長
	鳥羽 昌明 副委員長
	大津 昌克 委員
	佐々木 敬敏 委員
	佐藤 博英 委員
所管	総務部、建設部、会計課、水道局、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会

総務建設常任委員会には、23件の議案と2件の陳情が付託され、審査が行われました。

市役所第2庁舎業務開始

審査の結果、付託された予算・条例案件のうち、総務部関係では、第2庁舎管理費や防犯街灯設置補助金の拡充について可決されました。

下水道事業など

は、市道大原山根線法面対策工事や、般若川ほか河川改修工事、市道和田東町井手畑線の道路改良工事、鴨川町住宅のエレベーター設置工事などが可決されました。

西福守町から福守町にかけての浸水対策となる西倉吉排水検討業務などが可決されました。

緊急防災事業など

水害時の救助ボートの購入や消防施設整備などが可決されました。建設部で

条例案件など

議案第22号 市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例など、付託された議案は審査の結果すべて可決されました。

陳情について

陳情第1号 陳情者の求めに応じて意見陳述できる制度については、全員賛成により趣旨採択となりました。

【特別委員会とは？】

臨時的に特別な問題について審査または調査を必要とする場合に設置されます。

企画産業常任委員会

委員	福谷 直美 委員長 丸田 克孝 副委員長 坂井 徹 委員 山口 博敬 委員 米田 勝彦 委員
所管	企画産業部、農業委員会

議案第7号 令和2年度倉吉市一般会計予算の審査では、旧山守小学校活用事業

事業者・地元の声を

議案第2号 令和元年度倉吉市一般会計補正予算（第6号）の審査では、日中のバスの利用や、運転手不足など、バス路線や公共交通のあり方について議論がありました。

公共交通のあり方を議論

企画産業常任委員会には、6件の議案と4件の陳情が付託され、審査が行われました。

議案第7号 令和2年度倉吉市一般会計予算の審査では、旧山守小学校活用事業に係る意見交換の内容について質問があり、執行部は「今まで意見をいただいた事業者との意見交換を早いうちに検討。事業者や地元から意見がほしい」と答弁。

ふるさと納税の返礼品の見直しや発送方法など今後の取り組みについても議論されました。

審査の結果、付託された議案はすべて可決されました。陳情については、陳情第3号、第4号は全員賛成により趣旨採択に、陳情第2号、第9号は賛成者なしにより不採択になりました。

ふるさと納税今後の取り組み

令和2年に行われる国勢調査の方法について、マンション・アパートの住人も含めた100%の把握に努めるよう意見が出ました。

国勢調査での100%把握を

企画産業常任委員会には、6件の議案と4件の陳情が付託され、審査が行われました。

中心市街地活性化調査特別委員会

委員	坂井 徹 委員長、米田 勝彦 副委員長、 佐々木 敬敏 委員、佐藤 博英 委員、 竺原 晶子 委員、鳥飼 幹男 委員、 福井 康夫 委員、山口 博敬 委員
----	--

中心市街地活性化調査特別委員会が設置されました。

中心市街地を活性化させるため、次の事項を調査します。

- 第2期倉吉市中心市街地活性化基本計画に関する事
- 観光振興・商業活性化に関する事
- 倉吉市役所第2庁舎周辺の整備、活性化に関する事

県立美術館整備推進調査特別委員会

委員	福谷 直美 委員長、大月 悦子 副委員長、 伊藤 正三 委員、大津 昌克 委員、 鳥羽 昌明 委員、藤井 隆弘 委員、 丸田 克孝 委員
----	---

県立美術館整備推進調査特別委員会が設置されました。

整備予定の県立美術館を活かして地域を活性化させるため、次の事項を調査します。

- 教育・文化・伝統・芸術に関する事
- 周辺施設の連携、活用及び整備に関する事
- 社会基盤の整備及び地域住民の安全確保に関する事
- 県及び関係団体との調整、連携に関する事



【議案等の議決結果】

3月定例会に提出された議案等のうち、賛否が分かれた案件は7件でした。各案件に関する議員個人の表決は以下のとおりです。なお、表に掲載していない議案等は、全会一致で可決しました。



賛否の内訳

議案番号	件名	議案に対する賛否													賛成	反対	議決結果		
		福谷直美	藤井隆弘	大津昌克	大月悦子	丸田克孝	福井康夫	新 竺原晶子	坂井徹	公 鳥飼幹男	鳥羽昌明	山口博敬	創 米田勝彦	佐々木敬敏				日 佐藤博英	無 伊藤正三
議案第7号	令和2年度倉吉市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	13	1	原案可決
議案第20号	令和2年度倉吉市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	13	1	原案可決
議案第25号	倉吉市税条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	13	1	原案可決
議案第29号	倉吉市立保育所条例の一部改正について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	-	11	3	原案可決
議案第33号	倉吉市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	13	1	原案可決
議案第34号	倉吉市特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	13	1	原案可決
	議案第7号 令和2年度倉吉市一般会計予算に対する附帯決議	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	○	○	○	-	9	5	原案可決

○賛成、×反対、※退席・除斥、-議長のため表決に加わらず

【会派名】
 ◀ : くらよし
 新 : 新公会
 公 : 公明党・グリーン共同
 創 : くらよし創生
 日 : 日本共産党
 無 : 無所属

附帯決議

議案第7号 令和2年度倉吉市一般会計予算に対する附帯決議

一般会計予算のうち、高校生通学費助成事業について通学費助成の対象校を中部地区高等学校等に限定するのではなく、県内の中部地区外の高等学校に進学する場合も対象とするよう検討されたい。

▼採決
起立多数により原案可決



附帯決議とは

事件の議決に当たって、その事件に関して付される意見、または要望の決議のこと。法的拘束力を有しない。

倉吉市議会では、地球温暖化防止のための取り組みを行っています。今年も5月1日から10月31日までの間、本会議・委員会などの諸会議において、クールビズを実施していますので、ご理解ご協力をお願いします。

倉吉市議会では クールビズ 実施中 実施期間 5/1~10/31



あなたの写真で表紙を飾ろう!

議会だよりの表紙写真募集中

倉吉市内で撮影された季節が感じられる写真で、市を紹介できる作品を募集しています。詳細は倉吉市議会ホームページをご覧ください。



【送付先】〒682-8611
 倉吉市葵町722
 倉吉市議会事務局
 電子メール : gikai@city.kurayoshi.lg.jp

請願・陳情の結果

番号	件名	委員長報告 (付託委員会)	委員長報告に対する賛否														議決結果			
			福谷直美	藤井隆弘	大津昌克	大月悦子	丸田克孝	福井康夫	笠原晶子	坂井徹	鳥飼幹男	鳥羽昌明	山口博敬	米田勝彦	佐々木敬敏	佐藤博英		伊藤正三	賛成	反対
陳情第1号	陳情者の求めに応じて意見陳述できる制度について	趣旨採択 (総務建設)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-	13	1	趣旨採択
陳情第2号	放送法における「受信設備の設置」概念の法に適合した運用についての意見書提出について	不採択 (企画産業)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	14	0	不採択
陳情第3号	公共放送の運営に係るコンプライアンスの徹底及び、消費者保護体制の強化を求める意見書提出について	趣旨採択 (企画産業)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	14	0	趣旨採択
陳情第4号	NHK放送のスクランブル化及び、希望者との契約の締結にかかる検討の開始を求める意見書について	趣旨採択 (企画産業)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	14	0	趣旨採択
陳情第5号	全ての学校図書館に新聞を置くための予算に関する陳情	不採択 (教育福祉)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-	13	1	不採択	
陳情第6号	自衛隊の中東派遣に反対する意見書提出について	不採択 (総務建設)	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	-	11	3	不採択	
陳情第7号	厚生労働省による効率・公的病院名の公表の白紙撤回と地域医療の充実を求める意見書提出について	不採択 (教育福祉)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	×	-	10	4	不採択	
陳情第8号	公定価格の改善、待機児童解消、保育士の処遇改善のための必要な措置を求める意見書提出について	採択 (教育福祉)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	14	0	採択	
陳情第9号	放射能汚染された除去土壌の再利用を全国で進める省令案の再考を求める意見書提出について	不採択 (企画産業)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	-	11	3	不採択		
陳情第10号	倉吉西保育園存続に関する陳情	不採択 (教育福祉)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	-	12	2	不採択		

○賛成、×反対、※退席・除斥、-議長のため表決に加わらず

令和2年

5月
第3回
臨時会



令和2年5月第3回臨時会 議案等の議決結果

【臨時会とは?】

突発的事情などにより、次の定例会の開催を待つことができない場合、特定の事件に限ってこれを審議するために、臨時招集される議会のことをいいます。

審議の結果

令和2年5月第3回倉吉市議会臨時会が5月1日(金)に開催され、令和2年度倉吉市補正予算などについて審議されました。

議案番号	件名	議決結果
報告第4号	議会の委任による専決処分について(損害賠償の額の決定について)	報告受理
議案第44号	専決処分について(倉吉市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について)	承認
議案第45号	専決処分について(倉吉市税条例等の一部改正について)	承認
議案第46号	専決処分について(令和元年度倉吉市一般会計補正予算(第8号))	承認
議案第47号	専決処分について(倉吉市国民健康保険条例の一部改正について)	承認
議案第48号	専決処分について(倉吉市国民健康保険条例及び倉吉市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について)	承認
議案第49号	専決処分について(倉吉市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について)	承認
議案第50号	令和2年度倉吉市一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第51号	倉吉市温泉配湯事業に関する条例の一部改正について	原案可決





令和2年 6月 倉吉市議会定例会

【会 期】 6月8日(月)～6月22日(月)

【会議日程】

月日	曜日	会議区分	時間	内容	
6月8日	月	本会議	午前10時	議案の上程、提案理由の説明	
9日	火	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
10日	水	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
11日	木	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
12日	金			予 備 日	
13日	土			休 会	
14日	日			休 会	
15日	月	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑 ～委員会付託	
16日	火			予 備 日	
17日	水	委員会		常任委員会(予定)	
18日	木			予 備 日	
19日	金			議事整理日	
20日	土			休 会	
21日	日			休 会	
22日	月	本会議	午前10時	委員長報告 ～付議議案の討論・採決	

 …ケーブルテレビ放送あり
※録画放送は開催日の午後7時から。

 …手話通訳あり

※倉吉市議会の情報は、ホームページでもご覧いただけます。

最新の会議情報、議長日程、議員名簿、市議会だより、会議録検索システムなどを掲載しています。

倉吉市議会

検索



編集後記

6月の市議会だより発刊に向けた編集委員会は、3月定例会会期中より、5人の編集委員と事務局1人が一つの部屋に集まり、マスク着用、手指消毒、換気、適度な距離を空けるなど、新型コロナ対策を十分に考慮し編集作業に取り組みました。

これから梅雨のシーズンになります。例年であれば、うっとうしく思うのですが、今年は待ち遠しい気持ちでいっぱいです。なぜならウイルスは一般的に湿気や暑さに弱いといわれているからです。新型コロナウイルスにもこれが当てはまれば、と願っているところです。

このたびの事態が一日も早く終息し、安全安心な環境のもと、新年度予算で市内の活性化が図られ、まちのにぎわいが戻ることを期待しています。(編集委員 米田 勝彦)



市民のこえ

鳥取県出身ガールズバンド

マーブルキッズ さん

(あっこさん、みわさん、りつこさん、じゅんこさん、なみさん)

「スタミナ納豆」が歌になった！?

メンバーは全員鳥取県出身ですが、現在は地元組と東京組に分かれていますので、ライブやイベントの前にはスカイプ(ビデオ通話のできるインターネット電話サービス)などを使ってミーティングをしています。その中で地元のメンバーから「倉吉の学校給食に、子どもに大人気の『スタミナ納豆』というメニューがある。それが本当に美味しい」と聞き、その話が出たときには既に作曲者のみわは主要な部分を作りあげていました。それにあっこが歌詞を載せる…もちろん既にその曲名は「スタミナ納豆」だったので、それにちなんだ歌詞がつけられた、というわけです。

スタミナ納豆で盛り上がりましょう！

スタミナ納豆は、地元の給食では確固たる実績があるローカルフードです。この歌で、スタミナ納豆とともに鳥取県を知ってもらいきっかけになるのではないのでしょうか。自信を持ってオススメできるメニューですのでみんなで盛り上がりましょう！

「ちょうどいい」まち倉吉

倉吉は自然が豊かで食べ物も美味しい、かといって暮らすに不便なわけでもなく、「ちょうどいい」まちという印象です。ただ、地元の人には「特別何もない」ということが素晴らしいということに気づいておらず、とても残念です。暮らしやすい「ちょうどいい」まちというのは、ありそうでなかなかないのではと思います。

自転車に優しいまちで倉吉をPR

小回りのきくまちなので、自転車でサイクリングをするには最適だと思います。自転車道を整えて、もっと自転車に優しいまちになってくれたらなあと思います。国内外からの観光客にも自転車をオススメしたい。これからの季節、気候も良いし空気も綺麗で最高だと思いますよ。

「スタミナ納豆」も聞けるマーブルキッズ
YouTubeチャンネルはこちら



発行：倉吉市議会

編集：議会だより編集委員会

【議会だより編集委員】

佐藤 博英委員長、竺原 晶子副委員長

鳥羽 昌明委員、藤井 隆弘委員、米田 勝彦委員

〒682-8611 鳥取県倉吉市葵町722 TEL.(0858)22-8145 FAX.(0858)22-8146